

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
440014	X-31-B-2-440014	2	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
企業倫理／経営と法律				今井 裕紀	【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
					【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	専門	選択	2年
					【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	専門	選択	3年
					【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門	選択	3年

授業目的

本授業では、社会と市場において、企業とその構成員が遵守するべきと考えられていることはどのようなことであり、なぜそのようなルールや行動基準があるのか学びます。また、倫理に関係した企業経営、企業統治の現状と課題、今後の展望等について学びます。

【関連するディプロマポリシー】

健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決に取り組むことができること

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 イントロダクション：企業倫理とは、倫理問題の分類、倫理とガバナンス、授業の進め方・受講上の注意点、本講義の学習内容の概要 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第2回 【授】 倫理的意思決定 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第3回 【授】 倫理と社会：社会的ジレンマ 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第4回 【授】 倫理と組織(1)：非生産的職務行動とその要因 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第5回 【授】 倫理と組織(2)：集団 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第6回 【授】 倫理と組織(3)：組織構造 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第7回 【授】 倫理と組織(4)：ダイバーシティ 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第8回 【授】 ガバナンス(1)：取引費用理論 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p>	<p>第9回 【授】 ガバナンス(2)：エージェンシー理論、その他の理論 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第10回 【授】 ガバナンス(3)：日本の株式会社の仕組み 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第11回 【授】 ガバナンス(4)：戦後日本企業のコーポレートガバナンス 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第12回 【授】 ガバナンス(5)：企業不祥事とコーポレートガバナンス改革 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第13回 【授】 企業の社会的責任 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第14回 【授】 企業と環境、調達、消費者 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第15回 【授】 まとめ 【前・後】 【予習2時間】配布資料を読む。【復習2時間】授業で学んだ内容を企業の経営事例に当てはめて考える。</p> <p>第16回 【授】 定期試験</p>
--	--

成績評価方法

レポートについては授業中に講評を行います。

教科書・参考書

教科書は使用しません。ポータルサイトで資料を配布します。

参考書：J. E. ポストほか著/松野宏ほか監訳（2012）『企業と社会：企業戦略・公共政策・倫理（上）（下）』ミネルヴァ書房。

江川雅子（2018）『現代コーポレートガバナンス：戦略・制度・市場』日本経済新聞出版社。

M. H. ベイザーマン・A. E. テンブランセル/池村千秋訳（2013）『倫理の死角：なぜ人と企業は判断を誤るのか』NTT出版。

受講に当たっての留意事項

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		×

学習到達目標

・企業倫理についての理論と制度を理解する（授業参加30%）

・企業倫理についての理論と制度の理解に基づき、企業の経営課題について考察できる（定期試験60%、レポート10%）

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習